

高岡ロータリークラブ

会長／室崎 靖 幹事／金森 健祐



2019/9/5

No.9

例会日：木曜日 12:30～13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 立浪 会場監督 点鐘 室崎 会長

国歌斉唱／ロータリーソング

会長挨拶／報告

■誕生祝

勢藤 和弘 さん (9/16・58才)

■皆出席表彰

小竹 晋吾さん (20年)	谷道 伸也さん (19年)
岡本 欣治さん (15年)	中野 健司さん (14年)
大川 英一さん (6年)	坪田 伊歩さん (5年)
梶谷 英治さん (3年)	二口 真さん (2年)
福田 剛平さん (2年)	勢藤 和弘さん (1年)

■在籍年度数表彰

勝山 英和さん (1年)

幹事報告

■配布／ロータリーの友 9月号

■前田公墓所清掃⇒9/8 (日) 7時～8時 (小雨実施)

■5番テーブルミーティング

⇒本日 かわはら 18:30～

■1番テーブルミーティング

⇒9/6 (金) フレンチレストラン マキノ 18:30～

■3番テーブルミーティング

⇒9/6 (金) イル・コンパーニョ 18:30～
(送迎 HNオーク高岡 18:00発)

■次週例会は時間を変更し夜間例会。

例会 18:00～

卓話 18:20～

会食 19:00

委員会報告

■米山奨学会 (加茂委員長)

■雑誌 (塩崎委員長) …ロータリーの友 紹介

9月のロータリーレート 1\$=106円 (8月 108円)

< ニコニコBOX 11件 31,000円 >

室崎会長／本日は高木会員に本年度最初の会員卓話をお願いしています。楽しみにしていますのでどうぞよろしくお願い致します。

駒井副会長／今日は会員卓話です。高木会員、よろしくお願い致します。

金森幹事／高木さん卓話お願いいたします。来週は井沢さんをゲストスピーカーに迎えての夜間例会とな

ります。皆様の参加をお待ちしています。
 松原君／高木会員の卓話楽しみにしております。
 二口君／8/31に行われた高岡商工会議所会頭杯ゴルフコンペで優勝してしまいました。G85 N71.8でした。皆出席祝をいただき有難うございました。
 前川君／誕生祝をいただきまして有難うございました。
 中野君／皆出席祝をいただき有難うございました。
 中川君／遅くなりました。先月皆出席祝をいただき有難うございました。
 坪田君／皆出席いただきありがとうございます。
 四津谷君／今日午後から団体が多数入っているので早退いたします。おわら期間中は昨年からバスの駐車料金が4万だった事もあり参拝客が落ちこみました。今年1.3倍に増えました。昨年は鹿児島選出の宮地議員がいらっしゃいました時には小泉議員が五箇山に来られたので寄っていただきたかったです。

◆プログラム◆

会員卓話

『当社の海外展開と現地の様子』

高木 章裕 会員



当社はプラスチック製品を手掛けて79年。創業は1931年(昭和6年)に高岡市で開業した高木漆器店から始まる。当時はお盆や菓子皿、火鉢といった製品を中心に全国から注文をいただいていたが、注文が増えるに従って大量生産が必要となった。そんな時に当時の新素材であったベークライトと呼ばれていた樹脂を用

いて均質的な製品を作り、それに漆塗装を施し金型彫刻で木製の模様を出す方法でベークライト漆器の開発と量産化に成功した。ここからプラスチック事業が始まる。

戦後の繊維産業から始まり、モータリゼーションの波によるバイク、自動車用部品、精密機器やオフィスオートメーション機器、携帯電話など、それぞれの時代の最先端分野においてプラスチック化に取り組んで成長してきた。今年は創業88年(米寿)、会社設立60年(還暦)の節目を迎える。

現在の主力製品は乗用車・トラック・バス・オートバイ・建機・農機といった車両分野向けのスポイラーやバンパーなどのエクステリア部品、「軽量化」「空力抵抗抑制」を目的とした部品、ハイブリッド・電気自動車向けのパワートレイン部品や構造部品など。OA その他分野では複写機やプリンターの外装部品やその中に搭載される機構部品、ルーターやスマートメーター等の外装部品、炭素繊維とプラスチックの複合化技術によるノートパソコン筐体を生産。通信機器としてはスマートフォンやフィーチャーフォンの筐体部品を、医療機器として針なし注射器部品などがある。

国内には本社と8か所の生産拠点、8か所の営業拠点と3社の関係会社を有す。海外のグループ会社としては中国に5社、香港に1社、インドネシアに1社、タイに1社を保有。

当社はあくまで「日本で作り続けるタカギセイコー」であり、海外展開についてもその軸足は日本にある。日本で培った技術や製品をグローバルに展開することにより現地事業として成果を上げると共に、国内ビジネスへのシナジーも発揮するという両面で収益を確保し、さらに拡大させるという好循環を作り上げていくこと。日本で作り続けていくためにグループ連結としての業績、より大きな利益、より大きな企業価値を生み出していくことを基本方針としている。

出席報告

7/1期初期75名(内名誉会員2名)

正会員/77名 出席免除/4名

本日の出席率/81.8%

《 前田公墓所清掃⇒9/8(日)7時～ 出席13名 》

